ifm electronic

取扱説明書
振動センサー

efector800

VSA002
VSA006

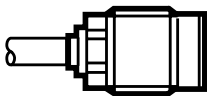
JP

エフェクター社の製品をお求め頂き誠に有難くお礼を申し上げます。
正しくご使用頂き、十分なる機能を発揮させるために以下の取扱説明をよくお読み頂きますようにお願い致します。

07/2011

704213/02

ifm electronic グループ
エフェクター株式会社

本社［〒283-0826］千葉県東金市丘山台2-9-20
千葉東テクノグリーンパーク
TEL（0475）50-3000（代）
営業所　東京　名古屋　大阪　広島　九州

目　次

この製品は人体の保護を目的とした
安全回路に組み込む事は出来ません。

1 はじめに

- 操作指示は „▶“ にて表示されます。
  例: ▶ センサーは図のように取付けます。

重要項目
無視した場合、誤動作の原因になる可能性があります。

情報
補足注意点

JP

2 安全の為の注意

- 製品を取扱う前に製品説明をお読みください。
  ご使用するアプリケーションに適合することをご確認ください。
- センサーは関連する規格と EC指令に準拠しています。
- 使用上の注意や技術的な説明を無視した場合、物的および人的損害をもたらす恐れがあります。
- センサーの設置、電気的接続、設定、操作および、メンテナンスは知識を持った専門の方が行ってください。
- cULus 認証と cULus の有効性を活かす為に:
  最大定格電流 1.0A を持つUL認定のヒューズを使って二次側を絶縁してください。

3 機能と特徴

- 機械や装置の振動を検出します。
- 診断増幅器 VSExxx に接続して使用します。

4 接続方法

配線接続は電気的知識を持っている人が行ってください。
機器の接続は使用される国の規格または国際規格に従ってください。

▶ 電源を切ります。

▶ センサーを接続します。

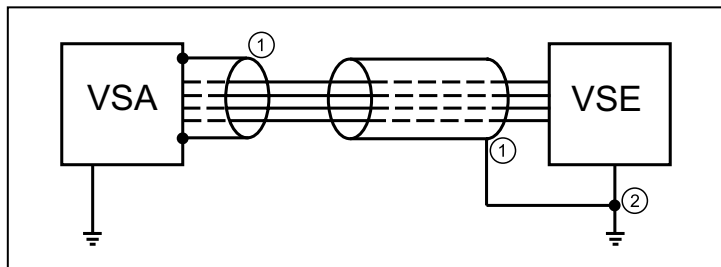
VSA002		VSA006
4 3 1 2	Pin 1: L+ (+9 V)	芯線色 茶: L+ (+9 V)
	Pin 2: I_{out}	芯線色 白: I_{out}
	Pin 3: GND	芯線色 青: GND
	Pin 4: Pin 4: self-test	芯線色 黒: self-test
		シールド: シールド線

4.1 シールドケーブルの使用

▶ ノイズ等の影響を避ける為にシールドケーブルを使用するようにしてください。

▶ シールドケーブルは制御盤内でDIN レールに接続してください。

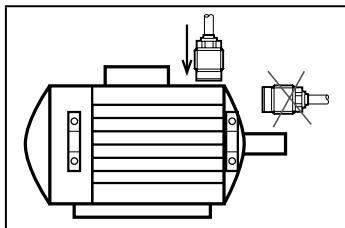
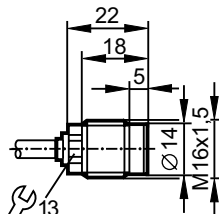
ケーブルタイプのセンサーはシールドがセンサー外装に接続されています。

VSA
VSE
1
1
2

1:シールド
2:DINレール

5 取付方法

- ▶ 厚みのあるしっかりとした外装に取付けてください。
  装置外装に対して垂直にして、監視するベアリングの近くに取付けてください。
- ▶ 信号の方向は正しく伝わるようにしてください。
- ▶ 振動伝達が確実に伝わる場所、途中に弾性体がない場所に取付けてください。

JP

- ▶ センサーは8Nmの締め付けトルクで締めてください。
- ▶ センサー固定の際は、ネジが緩まないように接着剤の使用を推奨します。

6 外形寸法図

7 メンテナンス、修理、廃棄

正しくご使用している場合、メンテナンスや修理は必要ありません。
使用済みのセンサーは国内規格に従って処理してください。

8 テクニカルデータ

テクニカルデータ、その他情報については、ウェブサイトも併せてご参照ください。

www.ifm.com → 国の選択 → Data sheet direct:

お断りなく仕様等記載事項の変更をする事がありますのでご了承ください。